

打-WINを使うと もっと楽しくなる!!

パチンコ・パチスロは

「打-WIN (ダーウィン)」とは、平和・オリンピアのパチンコ・パチスロと、携帯電話・スマートフォンを連動させることで、遊技機の液晶演出をカスタマイズしたり、遊技結果を記録することができるサービスとなっております。「打-WIN」は、2011年5月にサービス開始、2012年10月にスマートフォン対応し、現在20万人以上の会員様にご利用いただいております。2013年4月には、多くのユーザー様から要望をいただいております。パチスロ対応を開始することができました。今後も多くのおみなさまに、よりパチンコ・パチスロを楽しんでいただけるサービスの提供を目指します。

パチンコ・パチスロ機と携帯・スマホが連動!

液晶演出やサウンド、キャラクターなどのカスタマイズを設定したパスワードを「打-WIN」で発行し実機に入力することで、プレイヤー好みにカスタマイズされたパチンコ・パチスロを遊技することができます。

カードをカスタマイズ
キャラクターをカスタマイズ

QRコードで遊技記録を一発保存!

遊技終了時に実機にて発行されるQRコードを携帯電話やスマートフォンで読取ることで、大当たり回数などの遊技結果を保存することができます。遊技履歴は「打-WIN」上でいつでも確認することができます。

XX月XX日
機種: 戦国乙女3
大当たり: XX回

「打-WIN」だけのお楽しみ要素がいっぱい!

「打-WIN」では、実機遊技以外にも楽しんでいただけるサービスとして、ユーザー同士が気軽に交流することができる「タイムライン」や「掲示板」を提供しており、多くのユーザー様にご好評をいただいております。

今日もがんばろう!
おはようございます!

会社概要・株式の状況 (2013年3月31日現在)

会社概要

商号 株式会社 平和 (英文社名: Heiwa Corporation)
本社 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目22番9号
創業 1949 (昭和24) 年
設立 1960 (昭和35) 年
資本金 167億5,500万円
役員
(2013年6月27日現在)
代表取締役社長 嶺井勝也
代表取締役副社長 諸見里敏啓
取締役 吉野敏男
取締役 池本泰章
取締役 大田裕喜
取締役 兼次民喜
取締役(社外) 山口孝太
常勤監査役 川野廣二
監査役(社外) 佐藤武志
監査役(社外) 遠藤明哲

事業所 本社、工場(伊勢崎)、北海道、仙台、高崎、東京、名古屋、大阪、広島、福岡 他20営業所

株式の状況

発行可能株式総数 228,903,400 株
発行済株式の総数 99,809,060 株
株主数 13,781 名



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
手続き書類のご請求方法	音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第1部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6412/6412.html (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

- お知らせ**
- 株主様の住所変更、単元未満株式等の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関(証券会社等)を経由してお届けいただいております。振込指定のお手続きにつきましては、詳しくは各口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主アンケートご協力をお願い 下記URLにアクセスいただき、アクセスナンバー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

株主の皆さまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただきますため、WEBアンケートを実施いたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
- ご回答いただいた方の中から抽選で10名様に「戦国乙女3 乱ライター&灰皿セット」を進呈させていただきます。

アクセス方法

PC・スマートフォンから <http://104ka.net/> アクセスナンバー 6412

メールから kabu@req.jpへ空メールを無記入で送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

携帯電話から QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードから直接アンケート画面へアクセスできます。

本アンケートは、宝印刷株式会社が発行する個人投資家向け情報誌「ジャパニーズ インベスター」のWEBサイト「投資家ネット」にて実施いたします。宝印刷株式会社については<http://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

【個人情報の取扱いについて】
お答えいただくアンケートの回答内容・個人情報につきましては、「統計的にデータをまとめた上で分析し、サービスを改善すること」を目的として利用し、個人が特定できる形で利用されることはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いについての詳細は弊社の「プライバシーポリシー」(<http://www.heiwanet.co.jp/>)のとおりです。

第45期
年次報告書
2012.4.1
2013.3.31

HEIWA BUSINESS REPORT 2013



CONTENTS

- 01 **トップメッセージ**
総合レジャー企業としてのさらなる進化へ
- 04 **セグメント情報**
遊技機事業/ゴルフ事業
- 06 **インタビュー**
「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」・「戦国乙女3 乱」開発者インタビュー
- 08 **CSRコラム**
HEIWAグループのCSRの取り組み
- 09 **財務データ**
連結貸借対照表の概要/連結損益計算書の概要/主要連結財務データ

裏表紙 **打-WIN**
「打-WIN」を使うとパチンコ・パチスロはもっと楽しくなる!!
会社概要・株式の状況
会社概要/株式の状況/株式の所有者別状況/株主メモ
株主アンケートご協力をお願い



パチンコ機
タイトル数 **8本**
販売台数
25.2万台
※2013年3月期の販売台数

パチスロ機
タイトル数 **6本**
販売台数
6.7万台
※2013年3月期の販売台数

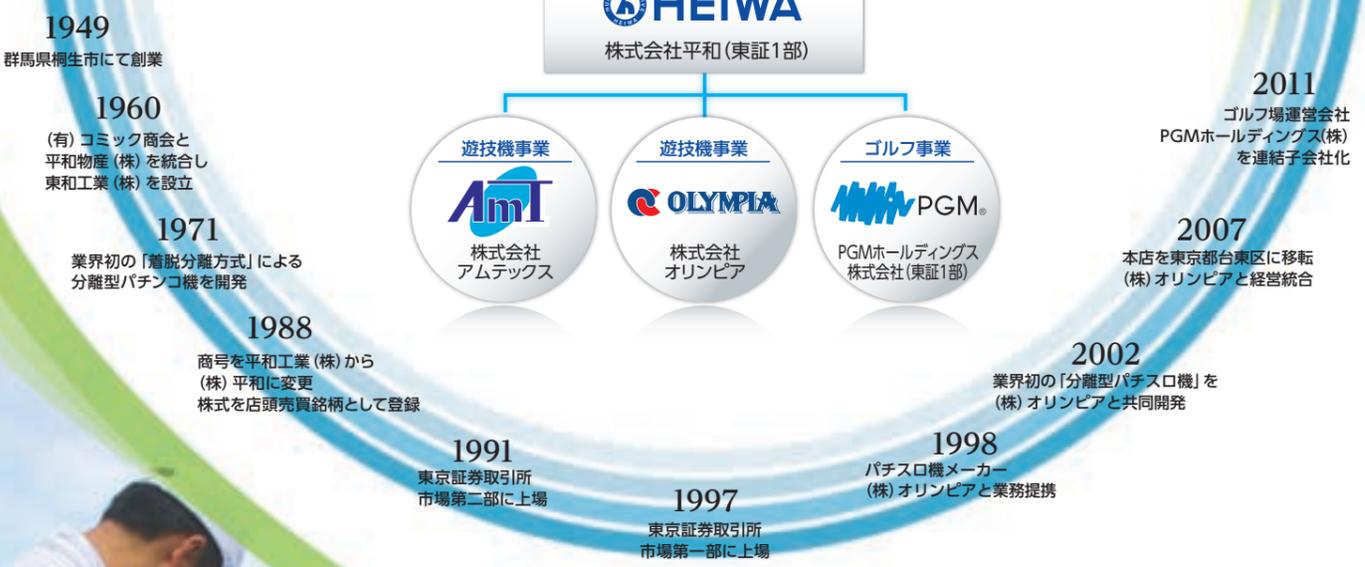
「もっと楽しめる未来」 をつくるために

1949年に創業し、1960年に設立されたパチンコ・パチスロ機の老舗メーカーである当社は、1988年に業界初の株式会社登録、1997年には東京証券取引所一部上場を果たすなど、業界のフロントランナーとして歩んでまいりました。

その後も2007年のパチスロ機メーカー(株)オリンピアとの経営統合や2011年のゴルフ場運営大手のPGMホールディングス(株)の連結子会社化など、変化する業界形態に順応するために進化を続けています。

当社はこれからも安定した経営基盤のもと、「もっと楽しめる未来をつくろう」を合言葉に常にお客様へ楽しい時間を提供し、総合レジャー企業を目指します。

総合レジャー企業へ
Next Stage



運営ゴルフ場
127ゴルフ場
※2013年3月末現在
※うち保有122ゴルフ場
運営受託2ゴルフ場
リース運営3ゴルフ場



総合レジャー企業としての さらなる進化へ

代表取締役社長 嶺井 勝也

ゴルフ事業の寄与に加え、
遊技機事業も好調に推移

2013年3月期の当社グループは、売上高で前期比86.2%の増収、営業利益で同66.0%の増益という、極めて好調な成果を収めました。

2011年の12月に連結子会社化したPGMホールディングスのゴルフ事業が、通年で業績に寄与しましたので、それが拡大要因となっていることはもちろんですが、遊技機事業においても当社の主力コンテンツである「アントニオ猪木」シリーズや「ルパン三世」シリーズの販売が好調に推移し、業績に大きく貢献いたしました。

閉塞感に変化、
期末にかけて景況感が改善

私たちを取り巻く事業環境を振り返りますと、国内景気は当初、長引く円高と企業収益の悪化などにより、強い閉塞感が感じられる状況でした。しかし、年末以降は、新政権の掲げる経済政策に対する期待感から円安・株高基調となり、期末にかけて景況感の改善が進みました。

遊技機業界では、パチンコ機とパチスロ機を合わせた設置台数が458万台となり、ここ数年横ばいを続けておりますが、稼働状況ではパチンコの伸び悩み・パチスロの堅調という傾向が見ら

売上高 **1,771 億円**
(前期比86.2% ▲)

営業利益 **344 億円**
(前期比66.0% ▲)

経常利益 **355 億円**
(前期比25.8% ▲)

当期純利益 **201 億円**
(前期比 1.9% ▼)

※ 詳しい内容はP9をご覧ください

“人気シリーズの新機種 投入で販売台数拡大”

れます。そのため、遊技機の入れ替え需要は、パチンコ機からパチスロ機へ緩やかにシフトしつつあります。

一方、ゴルフ業界では、デフレの長期化による影響が顧客単価の下落傾向に表れております。しかし、ゴルフ場来場者数は、東日本大震災前の水準に回復してきました。

パチンコ機の販売好調が業績を大きく牽引

では、事業別の状況を詳しくご報告いたします。

遊技機事業は、パチンコ機の販売好調が牽引しました。「ルパン三世 World is mine」「麻雀物語 麗しのテンパイ乙女」「アントニオ猪木という名のパチンコ機 やれるのか、本当にお前」といった人気シリーズなど8タイトルを投入し、合計販売台数は25万2千台(前期比6万5千台増)と好調に推移いたしました。

パチスロ機は前期よりも低調となりました。「南国育ち 1st vacation」「麻雀物語2 激闘!麻雀グランプリ」

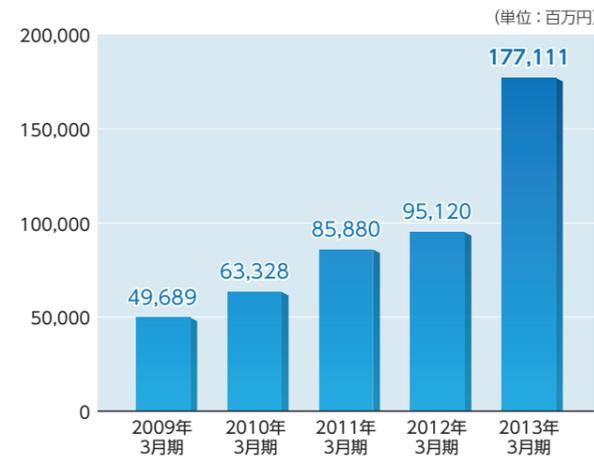
に加えて、2014年3月期に発売を予定していた「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」を戦略的に前倒しで投入いたしました。受注の一部が来期にずれ込んだため、全体では6タイトル合計の販売台数が6万7千台(前期比1万1千台減)にとどまっています。

ゴルフ事業は、集客努力により計画線で着地

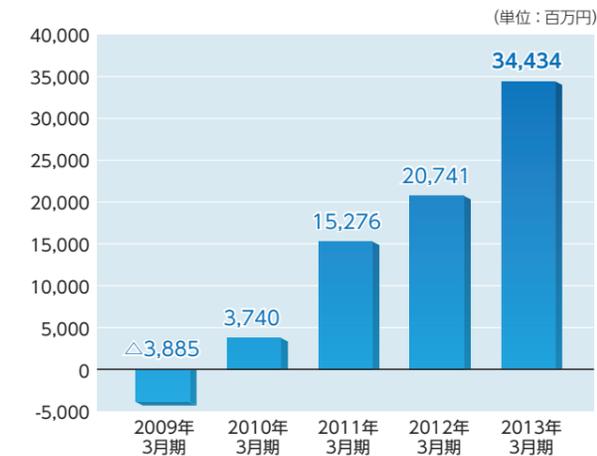
ゴルフ事業では、集客力をより高めるべく、ゴルフ場のWeb予約サイトの全面リニューアルや「Yahoo!ポイント」を活用したキャンペーンを実施。これらの施策効果に加えて、今年1月から3月にかけての好天もプラス要因となり、来場者数が増加いたしました。

前期のゴルフ事業は、PGMホールディングスを連結した12月31日以降の3ヵ月間なので、当期業績との単純比較はできませんが、当期の売上高はほぼ計画通りの744億円を確保いたしました。

● 売上高



● 営業利益



“高水準の利益還元を 実現していくために”

売上増を保守的に見込み、増収減益を予想

さて、2014年3月期の見通しですが、当社グループ全体では増収減益となる予想です。パチンコ市場の動向などを踏まえ、売上増を保守的に見込む中、遊技機の映像クオリティ向上のためにCG制作費などの予算を拡充しており、また「負ののれん」の償却が当期で終了したことも、経常利益・当期純利益の減益要素として見えています。

遊技機事業では、引き続き人気シリーズの新機種投入を積極的に行い、パチンコ機8タイトル・パチスロ機5タイトルの発売を計画しております。パチンコホールにおける遊技機の入れ替え需要がパチスロ機にシフトしている状況を受けて、販売台数はパチンコ機23万台、パチスロ機10万台、総販売台数は33万台を見込んでおります。

ゴルフ事業は、単価の下落傾向は続くものの、集客力向上の施策効果により、売上高はほぼ横ばいとなる見込みです。

期末は普通配当に加え 10円の特別配当を実施

2013年3月期の期末配当については、過去数年の業績の順調な推移と財政状態に鑑み、1株当たり

● 2014年3月期連結業績予想

	2014年3月期 予想
売上高	182,400
営業利益	33,900
経常利益	31,700
当期純利益	19,000
1株当たり当期純利益(円)	222.04
1株当たり配当金(円)	60.00



30円の普通配当に加え、10円の特別配当を実施させていただきました。これにより、中間配当と合わせた年間配当金は、1株につき70円(前期比10円の増配)となりました。2014年3月期の配当については、今後の成長に向けた投資を行う一方で、安定配当という基本方針に基づき、1株につき年間60円(中間配当30円)を予定しております。

引き続き高水準の利益還元を安定的に実施できるよう、業績の向上に努め、株主の皆様のご支援に報いてまいります。

当社グループは今後、総合レジャー企業としてのさらなる進化を目指し、遊技機事業における販売台数の拡大に向けて、ブランド力を底上げし、コンテンツを一層強化してまいります。ゴルフ事業では、顧客満足度の向上による来場者数の増加と業務改善に努め、さらに、新規M&Aや運営受託の推進による成長戦略を遂行してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社事業の未来にご期待いただき、これからも長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。



遊技機事業

もっと楽しめる未来を



ゴルフ事業

PGM® Love Life. Love Golf. ゴルフは、もっと、素晴らしい。

2013年3月期のレビュー

NOW

市場環境

- 遊技機の入替え需要はパチンコ機からパチスロ機へ緩やかにシフト
- 業績のポイント
- 主力コンテンツである「アントニオ猪木」シリーズや「ルパン三世」シリーズの販売が好調に推移
- 液晶を中心としたリユースや部材調達コスト低減の推進

主なタイトル

- パチンコ機**
- 「ルパン三世 World is mine」
 - 「アントニオ猪木という名のパチンコ機 やれるのか、本当にお前」
- パチスロ機**
- 「麻雀物語2 激闘! 麻雀グランプリ」
 - 「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」

販売実績

		2013/3
パチンコ機	販売台数	252,411台
	タイトル数	8
パチスロ機	販売台数	67,600台
	タイトル数	6

2014年3月期のレビュー

FUTURE

市場環境

- パチンコ機は販売台数が引き続き低調
- パチスロ機は人気回復傾向のため販売台数は堅調

業績のポイント

- 新規タイトル、既存タイトルの育成による開発ラインナップを充実
- 市場のトレンドに対する変化に迅速に対応した開発体制の構築

主なタイトル

- パチンコ機**
- 「戦国乙女3 乱」
 - 「綱取物語 咲かせる! 大金星の花ッ!」
 - 「ラブ嬢プラス」
- パチスロ機**
- 「キャッツ・アイ コレクション奪還作戦」

販売計画

		2014/3
パチンコ機	販売台数	230,000台
	タイトル数	8
パチスロ機	販売台数	100,000台
	タイトル数	5

2013年3月期のレビュー

NOW

市場環境

- 長期化するデフレの影響等により顧客単価が引き続き下落傾向
- ゴルフ場来場者数は東日本大震災前の水準に回復傾向

業績のポイント

- 顧客満足度の向上、ゴルフ場運営の効率化への各種取り組みを推進
- Webからのプレー予約促進、ポイントプログラム刷新による集客増

2014年3月期のレビュー

FUTURE

市場環境

- 価格競争激化によるプレー料金下落など、厳しい事業環境が続く

業績のポイント

- Web予約、ポイントプログラム強化等の各種施策を実施
- 集中購買の促進、コールセンターの設置による収益性の向上

笠りつ子プロデュースメニューが登場

全国PGMグループゴルフ場レストランに、笠りつ子プロデュースのランチメニュー「カリフォルニア丼と熊本うどんセット」が彩りも鮮やかに登場! 各地で大好評を博しました。



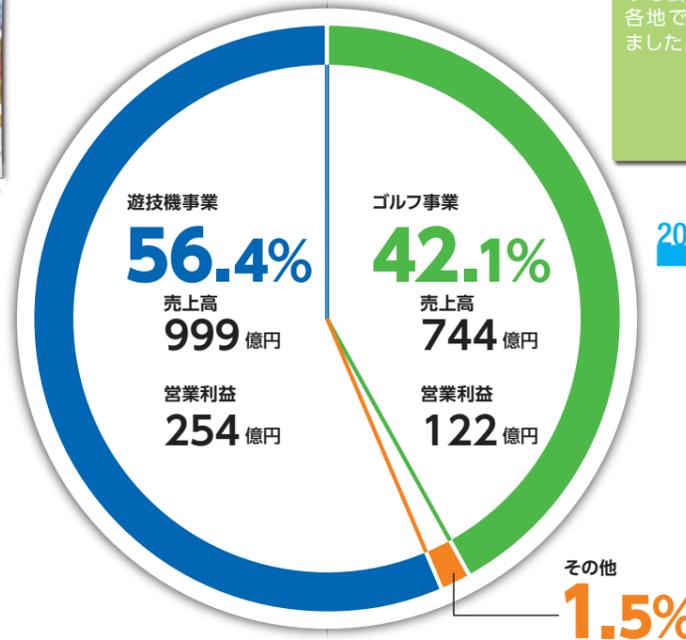
2013年度PGMスポンサーシップ契約を締結

PGMホールディングス株式会社は、プロゴルファーの、笠りつ子(りゅうりつこ)選手と岡村 咲(おかむら さき)選手、ツアープロコーチの内藤 雄士(ないとう ゆうじ)氏と2013年度のスポンサーシップ契約を締結いたしました。

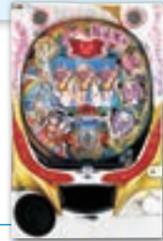


笠りつ子プロ 岡村 咲プロ 内藤 雄士コーチ
※ 内藤 雄士ツアープロコーチとの契約は2013年4月1日より開始

売上高構成比(%)



ファン待望の南国育ち in HAWAII登場



スキージャンプ・ペア2EX

異色の人気コンテンツが前作から6年ぶりに登場! 大幅なルール改正のもと、選手陣の顔ぶれも新たに「HEIWA SJP World Cup 2012」を開幕。ユニークなスペック構成も話題を呼びました。



麻雀物語2 激闘! 麻雀グランプリ

豪華声優とオリジナル楽曲が魅力の「麻雀物語」シリーズ最新作では、人気の「風上三姉妹」が所狭しと大活躍! 多彩な上乘せ契機とともに、ファンを興奮の渦に巻き込みました。



アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機

※ 詳しい内容はP6をご覧ください



Topics 1

2012年に10周年を迎えた「アントニオ猪木」シリーズがパチンコ・パチスロで連続新作リリース



シリーズ誕生から10年目を迎え、2012年11月に「アントニオ猪木という名のパチンコ機 やれるのか、本当にお前」、2013年3月に「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」を相次いで発表。猪木ファン、遊技機ファンともに話題騒然です。

©2012 INOKI GENOME FEDERATION

Topics 2

当社公式携帯サイト「平和アプリDX」が夏冬のコミックマーケットにブース出展

当社公式携帯サイト「平和アプリDX」による「コミックマーケット」(東京ビッグサイト)へのブース出展。2012年は8月と12月の2回参加で、「南国育ち」「戦国乙女」「麻雀物語」のグッズ販売を実施。ファンの認知拡大に貢献しました。



Topics 3

日本最大の共通ポイントサービス「Tポイント」を全国PGMグループのゴルフ場に導入

PGMグループのゴルフ場では、2013年4月より「Tカード」をご持参いただいたお客様に対し、お支払い料金200円ごとに1ポイントを付与する「Tポイント」サービスを導入。「Tカード」によるゴルフ場へのスマートチェックインも可能です。



Topics 4

新社屋を2013年竣工予定

現在数カ所に点在している開発拠点を集約し、部門間の連携強化による業務効率化と事業所の集約によるコスト削減を図るため、新社屋「Heiwa Tower(仮称)」を建設しております。2013年11月竣工予定です。





「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」

アントニオ猪木氏をタイアップキャラクターとした人気シリーズの最新作。前作よりパワーアップした爽快感とエンターテインメントを極めた演出で、幅広いユーザー層にお楽しみいただけます。

heiwaxinoki10th.jp/ps_in5



「戦国乙女3 乱」

戦国時代の武将をモチーフにした、多数の女性キャラクターが活躍する当社オリジナルコンテンツのシリーズ第3弾。キャラクターボイスに起用された豪華声優陣の顔ぶれも話題を呼んでいます。

www.heiwanet.co.jp/latest/cr_sengokuotome3



©2012 INOKI GENOME FEDERATION.

期待に応え、さらに進化したシリーズ最新作が登場！ 「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」

2002年の初代パチスロ機誕生から2012年で10周年を迎えた「アントニオ猪木」シリーズ。

そのパチスロ5作目となる「アントニオ猪木が伝説にするパチスロ機」を2013年3月にリリース。本作の開発担当者に取材し、新たな魅力を探りました。

「闘魂ラッシュ」を加え、爽快感をパワーアップ！

「アントニオ猪木」シリーズは、多くの固定ファンを獲得している当社の看板コンテンツです。それだけに新作に対しては、パチスロファンやパチンコホール様からの期待の高さはもちろん、会社の売上期待にも非常に高いものがあります。求められる楽しさを常に提供する「定番感」と、パチスロシリーズ5作目としての変化・新鮮さのバランスをとり、期待に応えて進化させることが、今回のテーマでした。シリーズの大きな魅力として、「闘魂チャンス」による大当たり時の爽快感がありますが、本作ではこれに「闘魂ラッシュ」を加え、さらにパワー

ディレクター
竹内 賢一
(たけうち けんいち)

アップしました。演出面は、コミカルな「世界を元気にする」ストーリー展開や迫力の格闘シーンで、パチスロファン・プロレスファンともに納得の仕上がりになったと思います。

常に開発のアンテナを立て、最新トレンドを導入

本作には新たな筐体を導入し、外観イメージも従来の「アントニオ猪木」シリーズから大きく変化させました。これは、特にパチスロファンやパチンコホール様から寄せられたご意見・ご要望を反映したものです。ゲームフローや演出面においても、インターネットやパチンコホール様へのヒアリングを通じて収集したファンの声を参考にすることで、いろいろな方向に開発のアンテナを立てています。

パチスロの市場はトレンドの移り変わりが早いので、本作でもできる限り最新のトレンドを取り入れるために、開発期間ぎりぎりまで仕様変更を重ねるといった努力をしています。その辺りは、開発上の難所と言えますね。

当社の開発体制は、このように市場トレンドの分析を踏まえ、安定したものづくりができる組織になってきました。ソフト部分の完全内製化も多くのメリットを生んでおり、そうした強みを活かして、自由度の高い機種開発を行っている点が特長です。私のこれからの希望としては、オリジナルな世界観を打ち出した「探検もの」などを開発してみたいですね。

ストーリー性をより高めたオリジナルシリーズ3作目 「戦国乙女3 乱」

漫画やTVアニメーションにも場を拡げ、多くのファンを魅了している「戦国乙女」。

2013年5月に発売されたシリーズ最新作「戦国乙女3 乱」では、その作品世界がどのような進化を遂げているのか、本作の開発担当者に取材しました。

スケールの大きな世界でキャラクターが多数活躍

「戦国乙女」シリーズは、パチンコ機としてのコンテンツから漫画化・TVアニメーション化に展開するなど、作品自体のファンが非常に多く、高い人気を誇っています。その3作目を開発するにあたり、今までファンに愛されてきた作品の魅力を大切にしながら、完成度をより高めた集大成的なものにしよう、という想いがありました。

キャラクターが活躍する映像、その声を担当する声優、楽曲といった要素が一体となった魅力をさらに追求し、本作の演出では、特にストーリー性を強化しました。新たに設定した敵キャラクターとの対決を軸に、スケールの大きな世界を描き出し、キャラクターの数も18人に増やしています。その一人ひとりにトップクラスの声優陣を起用するなど、非常に贅沢な制作を行いました。

ファンの熱い期待に応え、コンテンツの魅力を追求

この「戦国乙女」シリーズは、多くのパチンコファンに幅広く受け入れられるというよりも、熱心なファンに長く愛され、打ち込んでいただけるコンテンツであることを意識して開発しています。

本作の開発現場では、そうしたファンの熱い期待に応えるために、キャラクターデザイン、3DCGIによる映像やオリジナル楽曲の制作、音声収録などについては強いこだわりをもって取り組み、コンテンツの魅力を高める努力を重ねていきました。もちろん、ゲーム性や演出面の作り込みにおいても、シリーズの集大成にふさわしいパワーアップを図っています。特に役物には新たな趣向を凝らし、「兜役物」「榛名役物」「萌え役物」など、楽しみどころを満喫しました。

当社のパチンコ機開発の特長は、社内試打とその後調整に多くの時間を費やし、商品性を追求している点にあると思います。この体制を活かして、ものづくりの水準をさらに高めていきたいですね。

ディレクター
藤原 義弘
(ふじわら よしひろ)

NEWS Hot News

2013年度ジャパングolfツアー ツアートーナメント 『HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP in 霞ヶ浦』



株式会社平和とPGMホールディングス株式会社の 共同主催にて新規開催

ゴルフを振興する各団体との連携協力を強固なものにし、ゴルフスポーツの健全な発展と普及を図るとともに、将来の日本ゴルフを背負う人材の発掘・育成を目指し「夢のある開かれた日本最大のプロゴルフトーナメント」を実現していきます。

■『HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP in 霞ヶ浦』概要

大会名称 『HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP in 霞ヶ浦』
主催 株式会社平和、PGMホールディングス株式会社
主管・共催 一般社団法人日本ゴルフツアー機構
開催期日 第45週2013年11月7日(木)～10日(日)
賞金 賞金総額 ¥200,000,000 / 優勝賞金 ¥40,000,000
開催場所 美浦ゴルフ倶楽部
(茨城県稲敷郡美浦村 / TEL: 029-840-0001)

後進育成にも力を入れています HEIWA・PGM Challenge ~Road to CHAMPIONSHIP

- 若手ゴルファー育成の観点からチャレンジトーナメント3試合にも主催します。
- 本チャレンジトーナメントは「かさぎゴルフ倶楽部」(京都府)、「若木ゴルフ倶楽部」(佐賀県)、「スプリングフィズゴルフクラブ」(茨城県)の3会場にて開催し、各チャレンジトーナメントの優勝者1名には「HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP in 霞ヶ浦」への出場権が与えられます。
- また、各チャレンジトーナメントにおいては主催者推薦選考会を開催し、若手ゴルファーの出場機会の提供とともに、アマチュアゴルファーにも門戸を広げます。

HEIWAグループのCSRの取り組み

ECOLOGY & TECHNOLOGY

当社グループは、環境問題に対しても取り組むべき優先課題は何かを真剣に考えています。遊技機の開発から生産、リユース・リサイクルにいたるすべての段階において環境負荷低減に取り組むことはもとより、持続可能な循環社会の構築に向けて、メーカーとして積極的に環境対策に取り組んでいます。

1 リユース・リサイクルへの取り組み

当社グループは、遊技機開発において再利用しやすい部品の選定や共通化などリユース、リサイクルを視野に入れた製品開発を行っています。使用済となりパチンコホールから下取りされた当社の遊技機は、自社の工場で分解され、液晶や基板などのリユース可能な部品を選別後、洗浄などの作業を経て再利用されています。



2 再生可能エネルギーの活用

2005年に竣工したオリンピア群馬工場は、環境保護の観点から風力・太陽光発電設備を導入しています。

風力・太陽光発電設備による発電量は年間約50万kWhを生み出し、同工場の全消費電力量の約30%をまかなっています。

また、東日本大震災以降、再生可能エネルギーの重要性に対する認識が高まっていることを受け、2013年10月には同工場へ出力940kWの太陽光発電設備の増設を予定しており、既存の風力・太陽光発電設備とあわせた年間の発電量は約130万kWh（総出力は1.5MW）になります。



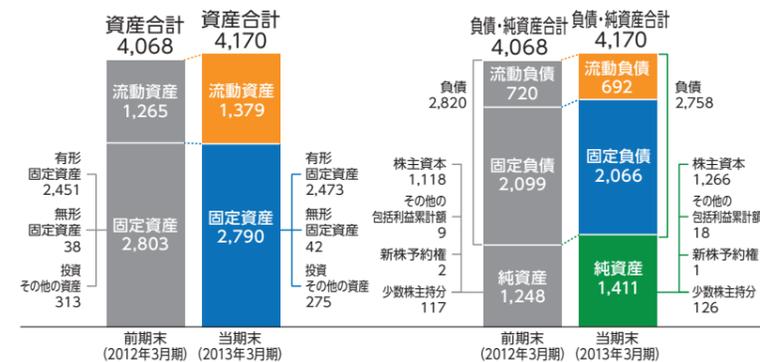
2013年10月に増設予定の群馬工場の太陽光発電設備



群馬工場の風力発電設備

財務データ

連結貸借対照表の概要 (億円)



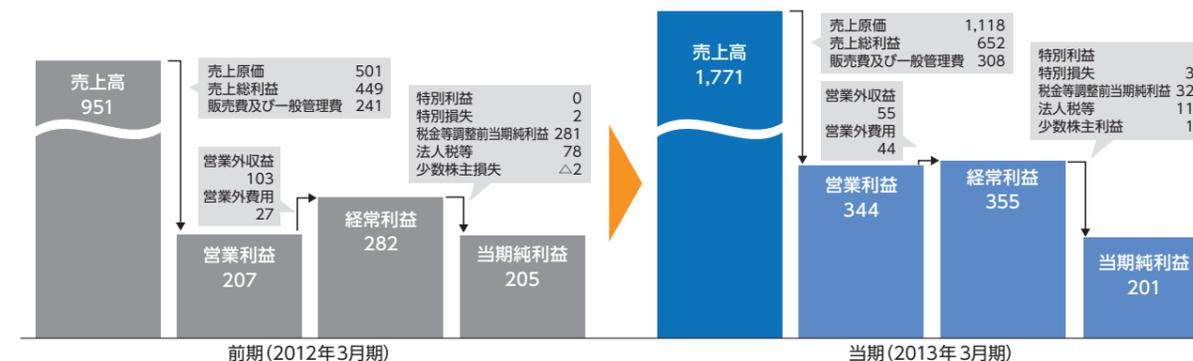
Point 1 資産の部変動要因

有価証券及び投資有価証券が28,041百万円減少する一方、現金及び預金36,793百万円、土地1,070百万円及びリース資産（純額）789百万円が増加しております。

Point 2 負債の部変動要因

長期借入金が7,793百万円増加する一方、1年内償還予定の新株予約権付社債9,912百万円が減少、また当期の第2四半期累計期間にて償却を終えた負のれん4,301百万円が減少しております。

連結損益計算書の概要 (億円)



主要連結財務データ

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期
業績データ (百万円)					
売上高	49,689	63,328	85,880	95,120	177,111
遊技機事業	48,601	62,541	84,717	80,843	99,930
ゴルフ事業	-	-	-	13,228	74,479
売上総利益	16,056	24,997	39,151	44,921	65,298
売上総利益率 (%)	32.3	39.5	45.6	47.2	36.9
営業利益 (△は損失)	△3,885	3,740	15,276	20,741	34,434
売上高営業利益率 (%)	△7.8	5.9	17.8	21.8	19.4
経常利益	6,001	13,517	24,687	28,282	35,577
当期純利益	1,711	11,947	20,451	20,516	20,123
費用 (百万円)					
販売費及び一般管理費	19,941	21,256	23,875	24,180	30,864
設備投資額	7,501	3,461	2,202	3,301	9,414
減価償却費	3,699	2,528	3,362	3,963	7,575
財務データ (百万円)					
総資産	140,470	156,750	148,783	406,875	417,057
純資産	88,251	96,326	96,717	124,826	141,182
自己資本比率 (%)	62.8	61.4	64.9	27.7	30.8
キャッシュ・フロー (百万円)					
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,225	21,769	23,405	13,029	29,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,925	△16,280	396	△64,563	△8,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,127	△5,449	△20,366	45,406	△9,469
現金及び現金同等物の期末残高	38,911	38,971	42,406	36,267	47,189
1株当たりデータ (円)					
1株当たり当期純利益	12.60	120.92	207.29	240.44	235.53
1株当たり純資産	892.86	974.21	1,132.55	1,320.93	1,501.31
1株当たり配当金	50.00	50.00	60.00	60.00	70.00

(注) 2012年3月期においてPGMホールディングス(株)の株式を公開買付けにより取得し連結子会社といたしました。2011年12月31日をみなし取得日としているため、2012年3月期の当社グループの業績には、同社及び同社の連結子会社の2012年1月1日から2012年3月31日までの業績を反映しております。